

第4回「京都一周トレイル」PJ活動報告

実施日 : H30年3月23日 ・ 担当: プロジェクトメンバー

天候 : 晴れ

参加者 : 「トレイルコース」33名

今回の北山東部コースは、出発点の「標識北山 No1」のケーブル比叡駅から「標識No.23」の大原・戸寺バス停までのコースになります。

ルートの特徴は「京都一周トレイル」の中で最も厳しいコースで、スタートのケーブル比叡駅から延暦寺西塔の釈迦堂辺りまでは緩やかな登りで、洛北の街並みや比良山系・残雪の蓬莱山又、遠くに琵琶湖がちらちら観られ、中々の絶景を楽しむ事が出来ましたが、昼食後の「標識No.12」から横高山頂(767m)までの厳しい登りと、一旦そこから下り、再び「標識No.15」のトレイル最高峰の水井山頂(794m)目指しての厳しい登り、そしてボーイスカウト道迄の厳しい下り道、引き続き最後はボーイスカウト道の厳しい下り道を通り、戸寺バス停迄歩きました。

(行程)

ケーブル比叡駅出発～(絶景を楽しみながら)～延暦寺西塔の浄土院・釈迦堂～「標識No.12」の峰辻付近で昼食～横高山頂～下り道から登り道へ～水井山頂～「標識 17」の仰木峠～「標識No.19」から「標識No.21」のボーイスカウト道～「標識No.23」の戸寺バス停。

(所感)

今回のコースは、前半は絶景を楽しめたが、後半は厳しい登り・下り道に耐えるコースでした。水井山頂からボーイスカウト道手前までの長くて厳しい下り道の、2/3 辺りで1人の女性が、又はほぼ終わり辺りでもう1人の女性が足の筋肉を吊りましたが、近くの皆で支え合い、全員怪我無く無事にバス停まで帰れました。

特に最初に足を吊った方には、坂上さんと鱗星さんが最後までサポートして、ボーイスカウト道から分かれた別の道を、凄い事ですが大原バス停迄引率してくれました。

幸いにも、大原バス停からの3人と、戸寺バス停からの全員が同じバスに乗れて帰れました。

岡田先生・原口さんを始め年齢の高い方が、後半の厳しい道を踏破する姿は皆に勇気を与えてくれて、厳しかったが印象に残る活動の1日でした。



比良山系 残雪の蓬莱山



比良山系を
バックに

横高山頂
枯れ木も
山の賑わい



釈迦堂にて
(中村さん撮影)

